

# 尾道薪能番組

六時

あいさつ  
仕舞

羽衣  
吉田

吉田  
和史

井上裕之真  
吉田潔司  
橋本光史

## 能「簾」への誘い

吉田潔司

狂言

## 仏師

茂山良暢

新島健人  
岡村宏懸

後見  
岡村  
良暢

杜若  
春日龍神

吉田  
裕久  
潔司

井上裕之真  
吉浪通昭  
浅井壽晃

火入式  
能

## 簾

吉田篤史

福王知登

間山口耕道

曾和石井  
尚靖保彦

橋本擴三郎  
橋本光史

浅井深野山中  
通昭貴彦雅志

勝部井上吉浪  
延和裕久壽晃

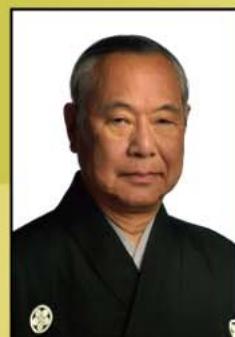
左鴻泰弘

### 【能「簾」あらすじ】

西国方にいる僧(ワキ)が都見物に出て、須磨の浦生田の川に着くと、若き里人(前シテ)が現れる。そこで、梅の木を見て、これは名木かとたずねると、昔 源平の時代に梶原源太景季がこの梅花一枝を折り、簾にさして笠印とし名を挙げたので、この木を簾の梅と称する話を語り、昔の一の谷の様子を語る。その後、実は自分がその景季の幽霊だと名乗って消え失せる。(中入)  
僧が花の木陰で寝ていると、若武者姿の靈(後シテ)が現れ、修羅道の苦しみ、戦いの様子を語った後、僧に弔いを頼み、消え失せる。

#### 吉田潔司

シテ方 観世流準職分  
重要無形文化財  
能楽(総合指定)保持者  
1942(昭和17)年生まれ



・幼少より京都にて故井上嘉介師、父 吉田佳弘に師事。6歳にて初舞台。同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。

・昭和47年に独立。石橋・乱・道成寺・砧・求塚・清経(恋の音取)・正尊を開曲。  
・吉田嘉謡社二代目社主として、平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・尾道・福山・鞆に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。

#### 吉田篤史

シテ方 観世流準職分  
1974(昭和49)年生まれ



・幼少より京都にて故井上嘉介師、井上裕久師、祖父 吉田佳弘、父 潔司に師事。3歳「鞍馬天狗」花見にて初舞台。同志社香里中・高へ進学、同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。

・平成13年に準職分を取得し独立。石橋・乱・千歳・道成寺を開曲。

・吉田嘉謡社副社主として、平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・岐阜各所・東京・名古屋・大阪・福山・広島に稽古場を持ち謡曲・仕舞の指導を行っている。

・平成23年に地元 向日市にて、ひまわり栄誉賞を授賞。

吉田後援会ホームページ

<http://www.k5.dion.ne.jp/~hana-noh/>



真言宗泉涌寺派大本山 浄土寺(尾道市東久保町20-28) JR尾道駅よりバスで約6分  
※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

山陽本線「尾道駅」から東行きバスで「浄土寺」下で下車。



広島市内よりバスツアーもございます。詳しくは、  
082-885-0070(メルル)  
にお問い合わせ下さい。